

紙レコード

【説明】

特別なもようを書いた紙には、音や、音楽が記録されているのです。

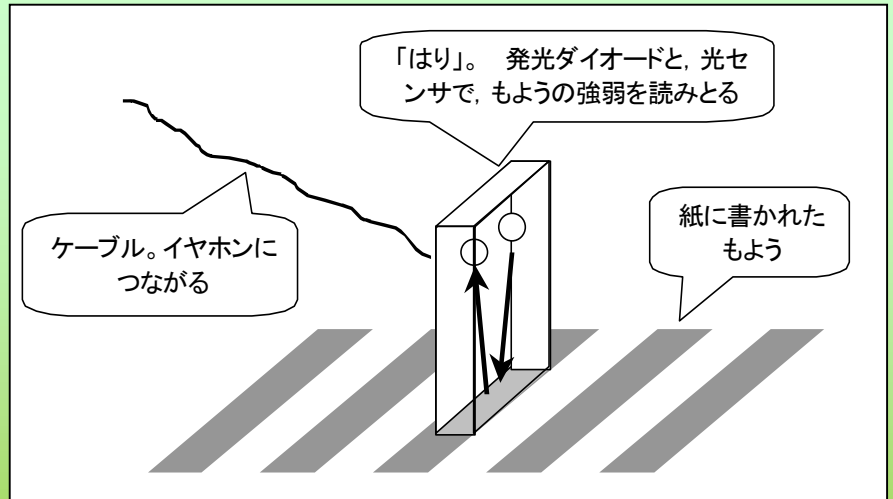
もようを書いた紙と、この実験のための特別な「はり」を用意します。その「はり」はアンプにつながり、さらにイヤホンにつながっています。

もようを「はり」でなぞると、もようの情報を読み取られて、LEDが点滅し、同じ情報がイヤホンから聞こえます。

もようを変えると、音も変わります。なぞる早さを変えても、音は変わります。

もようを書いてなぞったら、どんな音が鳴るでしょう。

もようを書いた紙をたくさん用意しておきます。それらの紙を自由に組み合わせてなぞったら、どんな曲になるでしょう。

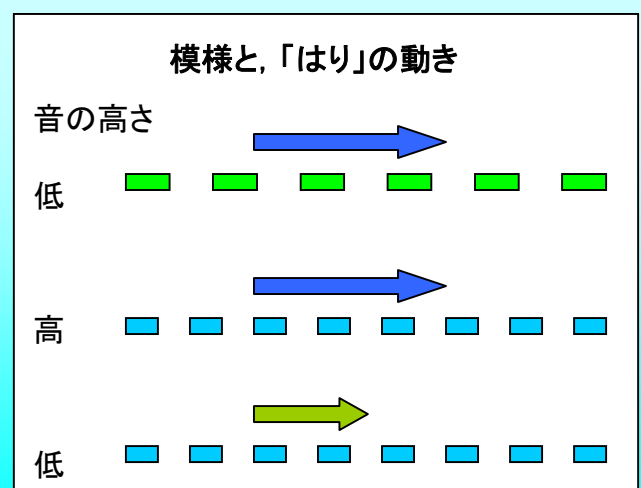


【解説】

もようの変化が多い時は、高い音が鳴ります。少ない時は、低い音が鳴ります。

「はり」を動かすスピードが早い時は、高い音が鳴ります。遅い時は、低い音が鳴ります。

「はり」が感じる、もようの強弱繰り返しの早さが、音の高さになります。音の高さとは、繰り返しの早さのことなのです。



【気をつけよう】

まわりにお友だちがいっぱいいるとき、「はり」が他の人に当たらないように気をつけましょう。とくに、高い音に挑戦して早く「はり」を動かすのは、まわりに人がいない時だけですよ。